

2008年度 線形代数II 第1回レポート課題

2008年11月7日(金)の授業終了時に提出してください。あるいは、それ以前に工学部3号館南479号室に提出してください。

問題1

次の集合が線形空間であることを示せ。また、各空間の次元を求め、基底を1組求めよ。

(1) x の2次以下の多項式で $\frac{d^2 f}{dx^2} - x \frac{df}{dx} + 2f = 0$ を満たすものの集合 F_1 。

(2) 2×2 の行列 A で、 $B = \begin{bmatrix} 0 & 1 \\ 1 & 0 \end{bmatrix}$ に対し、 $AB + BA = O$ を満たすものの集合 M_1 。

(3) 4次元の数ベクトルの集合

$$V_1 = \left\{ \begin{bmatrix} x \\ y \\ z \\ w \end{bmatrix} \in \mathbf{R}^4 \mid \begin{array}{l} x - y + z - w = 0 \\ x + 2y + 3z + 4w = 0 \end{array} \right\} \quad (1)$$

問題2

a, b, c, d を相異なる実数、 f_1, f_2, f_3, f_4 を $\mathbf{R}[x]_3$ の4つの要素とし、行列 V を

$$V = \begin{bmatrix} f_1(a) & f_2(a) & f_3(a) & f_4(a) \\ f_1(b) & f_2(b) & f_3(b) & f_4(b) \\ f_1(c) & f_2(c) & f_3(c) & f_4(c) \\ f_1(d) & f_2(d) & f_3(d) & f_4(d) \end{bmatrix} \quad (2)$$

と定義する。このとき、次の問いに答えよ。

(1) f_1, f_2, f_3, f_4 が1次従属のとき、 $\det(V) = 0$ であることを示せ。

(ヒント： f_1, f_2, f_3, f_4 が1次従属のとき、全部が0ではないスカラー k_1, k_2, k_3, k_4 が存在して、 $k_1 f_1(x) + k_2 f_2(x) + k_3 f_3(x) + k_4 f_4(x) = 0$ が恒等的に成り立つ。これを使って行列式を変形せよ。)

(2) $\det(V) = 0$ のとき、 f_1, f_2, f_3, f_4 は1次従属であることを示せ。

(ヒント： $\det(V) = 0$ のとき、 $V\mathbf{y} = \mathbf{0}$ を満たす0でないベクトル $\mathbf{y} = [y_1, y_2, y_3, y_4]^T$ が存在する。このとき、多項式 $y_1 f_1(x) + y_2 f_2(x) + y_3 f_3(x) + y_4 f_4(x)$ についてどんなことが言えるか。)

問題3

(1) 問題1(3)の線形空間 V_1 に対し、正規直交基底を1組求めよ。

(2) 問題1(3)の線形空間 V_1 に対し、直交補空間の正規直交基底を1組求めよ。

問題 4

$2n + 1$ 個の関数 $1, \cos x, \sin x, \dots, \cos nx, \sin nx$ が張る空間を V とし, $f, g \in V$ に対して

$$(f, g) = \int_0^\pi f(x)g(x) dx \quad (3)$$

と定義する. このとき, 次の問に答えよ.

(1) (f, g) は内積であることを示せ. ただし, 「 $h(x) \geq 0$ を満たす連続関数 $h(x)$ について, $\int_0^\pi h(x)dx = 0$ ならば $h(x) = 0$ 」であることを使ってよい.

(2) $n = 1$ の場合を考える. 内積 (f, g) に対して

$$f_0(x) = a_0, \quad f_1(x) = b_0 + b_1 \cos x, \quad f_2(x) = c_0 + c_1 \cos x + c_2 \sin x \quad (4)$$

が正規直交基底となるように, 定数 $a_0, b_0, b_1, c_0, c_1, c_2$ を一組定めよ.